

第3期鮫川村デジタル田園都市構想総合戦略素案に対する意見提出様式

有識者会議 委員名	芳賀 篤徳
意見内容	<p>・今回の有識者会議としてゴールを設定するのであれば村のメイン事業を1つとして提案したい。</p> <p>8つの将来像と施策（P35）をみると、国の4つの施策に跨っている「どじょうを追いかけて遊ぶ村」を事業の中心（メイン）に持ってくるなどした方が住民に分かりやすいと考えている。</p> <p>川で遊んだ記憶が自分自身とても強く、こども達をこの鮫川村の川で遊ばせたいと思う。</p> <p>この計画をみると、「給食ミールキットで村おこし」が将来像のトップであるので、有識者会議としての着地点は、村の最重要事業はこれといった方が、計画としてすっきりするのではないかな？</p> <p>給食に使う農産物を住民みんなが有機農業で生産する。</p> <p>農業法人を立ち上げ、耕作放棄地を利用し、新たな作物も作っていく。これらはデジタルを利用し、スマート農業で実施しても良い。</p> <p>こういった農業を、根気強く実施することで、「里山の景観を維持する美化の村」につながり、こども達と農業などを一緒に学ぶことにより「どじょうを追いかけて遊ぶ村」につながり、新しい産業も芽生えていくのではなか。</p> <p>村民がいろんな体験や学びをし「学びカフェ」につながり、そしてお祭りが復活するという事業概要を描いて、分かりやすく住民に公表して欲しい。</p>